

英語科 学習指導案

学 級： 1 年 1 組 30 人
場 所： 1 年 1 組 教 室
指 導 者： T 1 岩 崎 健
 T 2 松 元 一 生

1 単元名 NEW HORIZON English Course 1 Unit 6 A Speech about My Brother

2 単元の目標

友達のことを知ってもらうために、教科書の本文を引用するなどして紹介のスピーチをすることができる。

3 単元の評価規準 [話すこと (発表)]

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p>[知識] ① 三人称単数現在形（肯定文・否定文・疑問文）の特徴やきまりを理解している。</p> <p>[技能] ② 友達について分かったことなどを，三人称単数現在形などを用いて伝える技能を身に付けている。</p>	<p>① 友達のことを紹介するためにインタビューをして分かったことなどを簡単な語句や文を用いて伝えることができる。</p>	<p>① 友達のことを紹介するためにインタビューをして分かったことなどを簡単な語句や文を用いて伝えようとしている。</p>

4 単元テスト 採点の基準 [話すこと (発表)]

条件1 読んだり聞いたりした英文を引用している。 条件2 インタビューを通して、友達について3つのトピックを取り上げている。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	誤りのない正しい英文で話すことができる。	情報を付け加えたり，聞き手に問いかけたりしながら，2つの条件を満たして発表している。	情報を付け加えたり，聞き手に問いかけたりしながら，2つの条件を満たして発表しようとしている。
b	誤りが一部あるが，コミュニケーションに支障のない程度の英文を用いて話すことができる。	2つの条件を満たして発表をしている。	2つの条件を満たして発表をしようとしている。

5 「個別最適な学び」と「協働的な学び」に着目した「授業デザイン」について

個別最適な学び	協働的な学び
<p>ア ロイロノートを活用し、一人一人の生徒がもつ課題（単語・発音、内容、表現の仕方）を明らかにする。つかむ</p> <p>イ 生徒が自分の課題を解決するために、学習方法を選択する場面を設定し、主体的に学習に取り組むことができるようにする。選ぶ</p> <p>ウ 学習活動を振り返ったり、疑問点を共有したりする場面を設定することによって、次回以降の学習への動機づけが図られるようにする。振り返る</p>	<p>ア 生徒同士で学習方法について意見交換をさせることによって、より効果的な学習方法を選択して取り組むことができるようにする。</p> <p>イ 生徒同士でスピーチを行い、意見交換をさせることによって、内容や表現を修正できるようにする。</p>

6 指導と評価の計画

時間	ねらい (■) ・主な学習活動	知	思	態	評価方法等
1	<p>■ 単元の目標を把握し、見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ルーブリックで単元の目標を確認する。 ・ Starting Out で単元の概要をつかむ。 ・ 三人称単数現在形の特徴やきまりを確認する。 				
2	<p>■ 友達のことで知っていることを紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Story 1 を読んで、セブを留学先に選んだ理由を考え、発表する。 ・ 友達のことで知っていることを発表する。 	○			観察、ノート等
3 4	<p>■ 友達のことをクイズで紹介する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三人称単数現在形の否定文の特徴やきまりを確認する。 ・ Story 2 を読んで、防水カメラをほしがっている理由を考え、発表する。 ・ 友達がすることやしないことをヒントにしたクイズをする。 	○			
5	<p>■ 人物あてクイズをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三人称単数現在形の疑問文の特徴やきまりを確認する。 ・ Story 3 を読んで、ハロハロの名前の由来を考え、発表する。 ・ ある人物について質問をしていく人物あてクイズをする。 	○			
6	<p>■ 分かったことをもとに、友達の紹介スピーチの内容をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Mini Activity の問題を解く。 ・ 友達にインタビューをし、シンキングツールにまとめる。 				

7 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> ■ 友達の紹介スピーチを再構築する。 ・ シンキングツールを用いて、スピーチの内容を整理する。 ・ モデル文を確認したり、インタビューをしたりするなどして、スピーチの内容を再構築する。 		○	○	ロイロノート、観察
8	<ul style="list-style-type: none"> ■ 友達の紹介スピーチをする。 ・ 紹介スピーチをする。 ・ スピーチの振り返りをする。 	○	◎	◎	ロイロノート、発表 【思-①, 態-①】
9	<ul style="list-style-type: none"> ■ 単元テストをする。 ・ 単元テスト (ある人物の紹介) をする。 ・ 単元の振り返りをする。 	◎			ロイロノート、テスト 【知-①②】

7 本時の実際 (7/9)

(1) 目標

友達のことをくわしく紹介するために、教え合いやインタビュー等を通して、スピーチの内容を再構築することができる。

(2) 研究の視点

ア 個別最適な学び

「つかむ」、「選ぶ」、「振り返る」場面を設定し、生徒が自分の課題 (単語・発音、内容、表現の仕方) を解決することができるようにする。

イ 協働的な学び

「協力する」場面を設定し、意見交換を通して、生徒がより効果的な学習方法を選択して取り組むことができるようにする。

(3) モデル文

モデル文を提示することによって、単元の目標を視覚的にイメージさせるようにする。

B	A
Hi, everyone. Ken is my friend. Ken likes math. He doesn't have any pets. He plays baseball in his free time. Thank you.	Hi, everyone. Ken is my friend. <u>He likes math.</u> <u>He studies it every day.</u> He doesn't have any pets. But he wants a dog. He <u>plays baseball</u> in his free time. He is <u>on the baseball team.</u> <u>Does anyone have any questions?</u> Thank you.

※ 波線部は「つながりのある情報」

(4) 展開

過程	時間	形態	学習活動, 研究の視点	教師の手立て, 評価(◎)	T2の動き
導入	5分	ペア	1 あいさつをする。 2 Small Talk をする。	・ 相づち等を意識させるようにする。	・ 巡回して観察する。
展開	2分	一斉	3 本時の目標を確認する。 つながりのある情報を付け加えて友達をくわしく紹介できるようになる	・ 前時の内容を振り返りながら, 本時の目標を確認させる。 ・ モデル文を提示して視覚的に捉えさせるようにする。	
	3分	個人	4 目標に向けて, 自分の課題(単語・発音, 内容, 表現の仕方)をロイロノートで提出する。 つかむ	・ 最もあてはまる課題をカードで選択させるようにする。	・ 巡回して観察する。
	7分	一斉	5 それぞれの課題を解決する方法を考える。 解決(学習)方法 【単語・発音】教師や生徒への質問, タブレット端末 【内容】インタビュー, 教え合い, 教科書 【表現の仕方】教科書, 教え合い, 教師への質問	・ 課題ごとに生徒の意見を黒板にまとめる。 ・ 状況によって教師から方法の提案を行う。 ※ インタビューについては「5W1H」の質問を意識させるように指導する。	・ 黒板に記入する。
	10分	各自	6 学習方法を選択して, スピーチの再構築を行う。 選ぶ①	・ 学習の様子を観察し, 必要に応じて支援を行う。	・ 巡回して観察する。
	5分	班	7 意見交換を行い, より効果的な学習方法を選択する。 協力する 予想される生徒の心情 「その方法を試してみようかな」 「この方法のほうが早く解決できそう」 「こういうふうにやってみたら?」	・ 学習方法に関する意見交換であることを伝え, よい方法を選択できるようにする。 ※ 課題をより早く解決できる方法を選択し, 発表の練習ができるように促す。	
	10分	各自	8 スピーチの再構築や発表の練習を行う。 選ぶ②	・ 再構築が終わった生徒は練習をしたり他の生徒をサポートしたりするように伝える。	・ 巡回して観察する。
	5分	個人	9 ロイロノートにスピーチを録音する。	・ シンキングツールで情報を指差ししながら発表させるようにする。 ◎ スピーチの内容を再構築することができたか。 (思①, 態①)	・ 巡回して指差し発表をしているか確認する。
終末	3分	ペア	10 本時の学習を振り返る。 振り返る 11 あいさつをする。	・ 生徒の感想等を全体で共有する。	・ 生徒の頑張りを賞賛する。

(5) 板書計画

Thursday, Oct. 20th

Small Talk

つながりのある情報を付け加えて
友達をくわしく紹介できるように
なろう

- 1 つかむ
- 2 選ぶ①
- 3 協力する
- 4 選ぶ②／練習
- 5 録音
- 6 振り返る

単語・発音

タブレット
質問

内容

インタビュー
教科書
教え合い

What anime do
you like?

表現の仕方

教科書
教え合い
質問